



1. 会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は現在 590 名です。(本年度目標:600 名)

(2) 「ふるさと市場」(4-5 月)の販売状況

(円)

		件 数	販 売 額
1	(財)牧農林業振興公社	1	2,800
2	(有)肝 太	5	21,650
合 計		6	¥24,450

2. Jネットの活動とお知らせ

(1)2019 年度総会の報告

● 総会の開催

2019 年度総会は、5 月 25 日にアルカディア市ヶ谷において、上越市からも村山市長、渡邊課長、石曾根係長をお迎えして、開催されました。

冒頭、市長のご挨拶では、和久井前会長を偲ぶお言葉に続いて、謙信武道館、体操アリーナ、東北電力火力発電所、直江津港湾整備等、市の長年の懸案事業が次々と仕上っているとのお話があり、出席者一同、大変心強く伺いました。

総会では、平成 30 年度事業報告、同決算報告、2019 年度事業計画、同予算、役員選任案が審議され、拍手を以て全ての議案が承認されました。



「たより」No.252 目次	頁
1. 会員数と「ふるさと市場」販売報告	1
2. Jネットの活動とお知らせ	1
定時総会、サロン、勉強会、同窓会・郷人会、東京新潟県人会などの記事。	
3. とれたて上越	5
上越と上越産品の情報。	
4. 会員ひろば	6
会員の皆様からの投稿・寄稿。	
5. 鯉橋師匠高座予定、およびJネット「たより」改訂のご案内	8

● 愛たまみさんの歌とマジックショー



続いては、「歌とマジックショー」。この2本立てをお一人でこなすのは、クラウンレコード歌手にしてプリンセス天功2世、そして高田工業卒業生でJネット会員の愛たまみさんしかおりません。

代表曲「くれない川」など風情と哀愁に満ちた歌の後は、懐かしの「白いブランコ」を歌いながら、会場の全員と握手。そして、お待ちかねのマジックショーです。テーブルも80kgの男性も空中浮揚するイリュージョンには拍手喝采でした。

それにしても、総会の出席者が50数名だ

ったのに、このアトラクションでは用意した70席がほぼ埋まったのはどういうわけでしょうか。

● 懇親会

勝島副会長の名司会で、佐久間初代会長がご挨拶。小坂新理事の音頭で、恒例の上越酒で乾杯です。

メギス、蒲鉾などに、地元の酒、ワイン、どぶろく、と盛り沢山。竹の子入り謙信汁も大鍋でふるまわれました。

恒例の抽選会は、佐藤新副会長と岡村副事務局長によって進められ、全員に賞品をお持ち帰りいただきました。最後は、勝島副会長の音頭で春日山節の合唱、続いては、若手の内田隼会員の勝関でお開きとなりました。お酒もお料理もたっぷり、お腹一杯になりました。

全体として、参加者に若手メンバーも少し増え、話題もはずむ楽しいひとときとなりました。



佐久間初代会長



小坂理事

(2) 2019 年度役員ご紹介

総会において、下記の通り、承認されました。

会長	伊藤 利彦	監事	高橋 稔	運営委員	福田 裕	顧問	榊原 政信
副会長	勝島 敏明	監事	古川 浅雄	運営委員	岡村 普	顧問	佐久間昇二
副会長	佐藤 啓子	運営委員	伊藤 利彦	運営委員	川堀 昌樹	顧問	太田 四郎
理事	藤沢勝一郎	運営委員	勝島 敏明	運営委員	前田 忠雄	相談役	松川太賀雄
理事	杉臣 武	運営委員	佐藤 啓子	運営委員	金澤 一男		
理事	中村 眞和	運営委員	藤沢勝一郎	運営委員	小林 豊樹	事務局長	市担当課長
理事	小坂 恵美	運営委員	中村 眞和	運営委員	土田 正栄	副事務局長	岡村 普
理事	祖父江ひろみ	運営委員	小坂 恵美	運営委員	溝口 良二	副事務局長	川堀 昌樹
理事	沼 達雄	運営委員	祖父江ひろみ	運営委員	福崎 智	副事務局長	前田 忠雄
理事	小坂 庸雄	運営委員	沼 達雄				
理事	福田 裕	運営委員	小坂 庸雄				

会長就任ごあいさつ

このたびは、会長の大役に私のようなものをご指名下さり、まことにありがとうございました。歴代会長には遠く及ばず、力足らずですが、微力ながら、Jネットの発展に尽くしてまいりたいと存じます。幸い、役員・会員の皆様は素晴らしい方ばかりですので、皆様のご協力を頂戴して、進めてまいりたいと思います。

想定外のことで、未だしっかりとしたビジョンを持ち合わせていませんが、交流というキーワードを軸に、個人・法人を問わず、また、上越内外を問わず、上越の縁を拓けることに努めてまいります。

そして、和久井前会長の思い—かけがいのないふるさとを応援することを通じて、上越人 でよかったと思っていただく—に少しでも近づきたい、そんな夢を描いています。

Jネットのさらなる発展に向かって、何卒よろしくお願いいたします。

第4代会長 伊藤 利彦

(3) 東京サロンは毎月第2木曜日。7月は、11日(木)です。

(6月のサロンは13日(木)です。今回の「たより」は、合併号となり、ご案内が間に合いませんでした。)

風薫る5月9日、令和最初の東京サロンが開催されました。大型連休の疲れもどこへやら今回も大いに盛り上がりました。上越の松本栄規さんから又々銘酒の差し入れが届き、皆で有り難く頂きました。そういえば栄規さん、写真の入選おめでとうございます。六本木での国立新美術館で展示された栄規さんの作品(P. 5掲載)は人気も高く、魅入る人も多かったと聞いております。栄規さん、今後もよろしくお願いいたします。

次回は、7月11日(木)17:30～。会場:東京新潟県人会館。(住所:台東区上野 1-15-10 大秀ビル2F TEL 03-3832-7619(平日 17:00 まで))

最寄駅は、地下鉄千代田線「湯島」駅徒歩1分、JR「御徒町」駅徒歩10分。

(4) 勉強会の報告

① 第41回 安藤百福発明記念館-横浜、麒麟ビール会社見学

3月6日(水)、参加者20人。

記念館を見学し、インスタントラーメン作りを楽しむとともに安藤百福氏のあきらめずに頑張った努力、ご苦労を身近に実感した体験でした。

麒麟ビールでは、オーストラリアからご旅行中のカップルも途中参加し、とても楽しい勉強会となりました。朝からのイベントでお疲れかとは思いましたが、皆さん、「楽しかった～」と満足でした。

なお、宮下隆明会員より、第41回勉強会の楽しい見学記を寄稿いただきました。たよりの次号にて掲載いたします。



② 第42回「前島密翁墓前祭」参加と江ノ電沿線自習見学

4月27日(密翁命日)、参加者8人。横須賀の浄楽寺。今年は、没後100年の墓前祭だけに、300名近い方々が参加、式では、日本文明の一大恩人前島密翁を称える会の吉崎会長はじめ、横須賀市長、村山上越市長、前島密翁を顕彰する会堀井会長、日本郵便社長がご挨拶。しかし、雨が本降りになり、式は中止。グループ毎の記念撮影は取り止め、植樹だけが行われた。

昼食は、前年もお世話になった会員の遠藤さんが予約、お刺身も揚げ物も大変美味しい。食事をとりながら、中島先輩から、ご自身の関わった通信インフラ設備の話を伺ったが、とても興味深い。几帳面に記録されていたことにも驚く。前島密翁も日本産業のインフラ整備に力を発揮されたが、中島先輩はそのDNAを受け継いでいると確信しました。

次は、腰越の満福寺へ。満福寺は義経が兄頼朝に手紙を書いた著名な寺で、それが「腰越状」として「義経物語」の原点と言われている。

最後に感想。密翁の業績は、郵便制度があまりにも有名で、それ以外の業績が忘れられている。例えば、「江戸遷都」建言。翁は、当時の状況と将来を洞察して、江戸遷都を建言した。それを受けて、大久保利通は「大阪遷都」を思い止め、江戸への遷都が決まった。今日の東京があるのも翁のおかげ。他にも、いただいた書物やリーフレットには、早稲田大学の創設を始め幾多の業績が記載されている。前島密翁はまさに郷土の偉人である。墓前祭への初参加だったが、大変貴重な勉強会となりました。(溝口良二 記)

(5) 同窓会・郷人会のご案内

本「たより」発行日から2ヶ月以内に開催する会をご案内します。情報をお寄せください。

(事務局 03-5244-5138)

① 高田高校校友会

● 高田高校校友会東京支部

6月21日(金) 17:30pmより、アルカディア市ヶ谷。連絡先 03-5157-1188。

● 高田高校校友会

7月6日(土) 16:50pmより、デュオ・セレッソ(上越)。連絡先 025-522-1158。

② 北城高校同窓会

7月6日(土) 12:30pm(受付)より、やすね(上越)。連絡先 025-522-1164。

(6) 東京新潟県人会納涼まつりの開催

毎年恒例の納涼まつりが開催されます。ご参加の方は6月17日までにJネット事務局(03-5244-5138)にお申込みください。(前売チケット制)

日 時: 7月15日(月・祝) 11時20分 開宴(受付開始10時30分)。

会 場: ホテル椿山荘東京 グランドホール椿「オリオン」。会 費: お一人様 1万円

訃報 太田四郎元会長ご逝去のお知らせ

ふるさと上越ネットワーク第2代会長の太田四郎様には、令和元年5月27日、ご永眠されました。享年91歳。

太田様は、平成10年より同16年までの6年間にわたって、会長を務められ、発足間もない当会の活動を軌道に乗せ、さらには名古屋での活動をリードするなど、当会の発展に大きくご貢献されました。古武士の風格をもち、抜群の行動力や記憶力を発揮され、しかもお酒好きで、上越人として誇るべき大先輩でした。

ここにJネットを代表して、ご生前のご指導ご薫陶に深く感謝申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ふるさと上越ネットワーク会長 伊藤 利彦



3. とれたて上越

とれたて上越のコーナーでは、上越や上越産品の情報を載せてまいります。皆さまからの情報をお待ちしています。事務局(k.miyazato@araip.co.jp)までお寄せください。

(1)いよいよ、上越夏まつりが始まります。

① 第23回 仁上ほたる祭り

6月8日(土)～7月6日(土) 大島区仁上、ほたる公園。ゲンジボタル、ヘイケボタルの見事な乱舞や光る幼虫などお楽しみいただけます。毎日 19:30～ 見頃は 20～21 時頃の天然ゲンジボタルの乱舞。 <http://kubikino.net/hotaru/>
連絡先代表 090-2552-3728 (樋口)

② 第44回 上越まつり

高田祇園祭 7月23日(火)～26日(金)。直江津祇園祭 7月26日(金)～29日(月)高田での祇園祭のあと、神輿が船で川を下り、直江津の祇園祭が始まります。直江津では19の屋台が町内を巡り、最終日にお饞米を若者が担ぎ、八坂神社の参道を駆け抜けて奉納。遅くまで活気に満ち、興奮に包まれます。大民謡流しや花火大会など、多くのイベントが開催、仕事を休んでお祭に参加されている方も大勢いらっしゃいます。

③ 第40回 上越蓮まつり

7月20日(土)～8月25日(日)、高田公園。東洋一といわれる高田公園の蓮。会期中は、蓮に因んだ、さまざまなイベントが開催されます。西堀北側の観蓮園では世界各種の蓮も鑑賞できます。

④ 第94回 謙信公祭

前夜祭 8月23日(金)。本祭 8月24日(土)～25日(日)。会場は、春日山。
上杉謙信公の遺徳を偲んで開催されます、武締式から、出陣行列、川中島合戦の再現など、戦国武将の勇壮な絵巻が展開されます。

⑤ 春日山城址案内

5～7月、9～10月の土日祝日 10:00～11:30。9:55amまでに春日山城址 謙信公銅像に集合。定員 15名程度 1名様 300円。春日山城跡について案内していただけます。

(2)松本栄規会員、国展入選。

松本栄規会員の写真が、見事、国展に入選しました。

国立新美術館(六本木)に展示され、好評を博しました。

本人曰く

「思い出のワンショット！直接、目で見ただけのように想えるような感動を写真を通して伝えたい」

事務局注：景色、人、そのままの自然な良さを感じる作品です！



国立新美術館にて撮影・事務局

(3) 参勤交代

高校生と歩く参勤交代プロジェクトに参加しませんか！ 前号でもお知らせしましたが、「加州大聖寺藩参勤交代うおーく2019」が7月29日、日本橋をスタートします。8月11日までの13泊14日、加賀聖城高校生は、約540kmの行程を歩きます。それは、大聖寺藩10代藩主前田利極(としなか)が辿った参勤交代の再現なのです。

東京では、7月29日6:30am、日本橋北詰を出発後、文京総合体育館(本郷)にて出発。
上越では、8月4日(日)16.5km 二本木宿(二本木駅)～高田宿(本町7(株)ジョーセン)。
8月5日(月)22.9km 高田宿(上越市本町7(株)ジョーセン)～名立宿(うみてらす名立)
上越での参加お申込みは、上越観光案内協会 永見 TEL&FAX 025-523-3043、
または、小坂 090-5502-2688 まで。(参加費は2000円)。

(4) 懐かしの直江津が本になりました。

「昭和の時代に子供だったすべての者に、さあ、愛おしい人たちに会いに行こう」(本書の帯より)

著者は昭和24年、直江津生まれ。実名で登場する人々やお店、出来事、直江津弁の会話等すべて懐かしく、いきいきと目の前に立ち現れてきます。直江津出身者のみならず、昭和という時代を地方の小さな町で過ごした人々が共感できる物語です。この時代、どんな小さな田舎町も自立していてそれなりに輝いていましたから。

序章からあとがきまで、物語は終わるのが惜しいとばかりに紡がれていきます。



(5) 上越産品販売のお知らせ

① 「新潟・上越妙高 うまさ直送！雪国マルシェ」開催。

上越特産品販売の「雪国マルシェ」は、有楽町交通会館1Fで次の日程にて、開催されます。開店時間は、いずれも11:30～17:30。詳細は、JCV 東京情報センター(TEL 03-5218-7730)まで。

○6月29日(土)～30日(日)。

・地酒コーナー(地元酒を試飲できます)。

・JAあるるんの森(JAえちご上越)：雪室じゃがいも、にんじんドレッシングなど。

○7月27日(土)～28日(日)。

JCV東京情報センター(上記)までお問合せください。

②上越産品のギャラリーショップのお知らせ。

交通会館4FのJCV 東京情報センター(03-5218-7730)では、「ギャラリーショップ」を開店しています。上越妙高の産品を販売する会員限定ショップです。

・営業時間：月～金曜日 11:00～17:00。(祝日、年末年始等を除く)

4. 会員ひろば

会員の皆様の投稿寄稿のコーナーです。ぜひともお声をお寄せください。

○ 令和に願いをこめて

名古屋市在住 大坪 満男(三和区出身)

私ども日本国は平成から令和へとひとつの時代を越し、平穏な中で一通りの諸行事がとどきおりに終わったことに日本の平和に有りがたいことと感謝する。

昭和生まれで戦中戦後の無から生きて・・・生かさせていただいて……。平成の時代は自然災害の多い時代だったように思うが、そして令和へと、昭和、平成令和にと生かさせていただいて八十二才。ともあれ日本平和だと想うがある一面平和「ボケ」しているのではと思うこともある。こうしてペンを取っていながらも諸外国では「イデオロギ」「宗教」等々違いなのか人と人とが殺し合い戦争をしている現実もある。

浅学の私にはその本質はよくわからないが「なぜ」「どうして」との憤りを常に想う。

令和と年号が新しくなり大型連休も終わって実質的に動き出した社会だが人様のいたみを我がいたみとわかり合える平和な日々が続く事を願ってやまない。(令和元年5月5日)

○ 新しい元号「令和(Beautiful Harmony)」の時代を迎えて

横浜市在住 中村 眞和(直江津町八幡区出身)

我が国では、昔から和暦が使用されているが、旧暦のころは、島国でもあり鎖国もしていたので、海外のカレンダーと一致していなくとも余り問題はなかった。

西洋では、千数百年使用されていた「ユリウス暦(太陽暦, 365.25 日/年)」が、太陽年(365.2422 日/年)との差が累積して10日以上になっていたため、1582-10-4(木)の翌日を1582-10-15(金)とする「グレゴリオ暦(365.2425 日/年)」を使用することになった。400年に閏年が97回であり、総日数の146097日は7の倍数になるので、400年後の同月同日は同じ曜日になる。2000年の元旦と2400年の元旦は、同じ土曜日である。('お元気ですか/2018 年3月P2'参照。)

その後、世界中の各地で400年以上使用されているが、より正しい太陽年との差は「10000年に3日」多いことになるので、将来補正されることになるであろう。明治5年までは太陰太陽暦(天保暦)を使っていたが、明治6年から太陽暦を使うことになり、M5.12.2の翌日がM6.1.1(水)となった。大晦日が無くなり掛売りをしていた商人は慌てることになったが、翌年の天保暦のM6年は閏年であり閏月を含めて13か月の予定であったため、合計2か月分の役人の月給を支給する必要がなくなり、明治政府としては財政上大変良かったことになる。('会報 No.24/P34'参照。)

M6から採用したカレンダーは、グレゴリオ暦と月日が一致するものではあったが、その内容は、誤ってユリウス暦(365.25 日/年)と同じであったため、M33(1900)が閏年になるところであった。幸いにも、直前に気が付き、M33からは、正しいグレゴリオ暦(365.2425 日/年)となり、その後、大正・昭和・平成・令和と現在まで続いている。

カレンダーの歴史からみると大正以降は平穏な時代といえる。(令和元年初日)

元号	和暦(公的期間)	西暦(グレゴリオ暦)
明治	M 1. 1. 1 太陰太陽暦(天保暦)	1868- 1-25(土)
	M 1. 9. 8 (明治への改元日)	1868-10-23(金)
	M 5.12. 2 (大晦日?)	1872-12-31(火)
	M 6. 1. 1 太陽暦(グレゴリオ暦?)	1873- 1- 1(水)
	M33. 1. 1 太陽暦(グレゴリオ暦)	1900- 1- 1(月)
	M45. 7.29 (16257 日)	1912- 7-29(月)
大正	T 1. 7.30 明治天皇崩御, 即日改元	1912- 7-30(火)
	T15.12.24 (5261 日)	1926-12-24(金)
昭和	S 1.12.25 大正天皇崩御, 即日改元	1926-12-25(土)
	S64. 1. 7 昭和天皇崩御(22660 日)	1989- 1- 7(土)
平成	H 1. 1. 8 翌日改元	1989- 1- 8(日)
	H31. 4.30 (11070 日)	2019- 4-30(火)
令和	R 1. 5. 1 翌月改元	2019- 5- 1(水)

(注) 明治の改元は、改元日(M1.9.8)の属する元旦(慶応4年元旦)である。(即年改元)

○ 徒然道草を終えて

杉臣 武

私がこれを書きだした最初は 2002 年の夏だった。最初の約束は 10 回くらい短いエッセイを書いてくれ。そのあとリレー形式で何人かに書いてもらうということだった。字数は原稿用紙 1 枚半くらいというから、お安い御用と我が家の仲間入りをしたワン公をテーマにして書いた。

ところが 10 回過ぎてもやめさせてくれない。100 回目にブランデーを 1 本貰った。もう 100 回書いたらもっと上等なのをやると言われて、また書き出したがブランデーをくれると言った仁はもういない。原稿は一太郎で書いてパソコンに保存してあるのだが、Windows のバージョンもいつの間にか 8 を過ぎて 10 になり古い一太郎を認識しなくなってしまった。最初のパソコンを買った時から 30 年近く愛用して来たものが使えないということは、今がやめ時という神様が仏さまのお告げだろう。

昨日 84 歳の誕生日を迎えてボケもだいぶ進んだようだ。車の免許は一昨年返上したので歩道の人をなぎたおすようなことはしないだろうが、ボケ老人の筆が人様を傷つけるということはある。ということでこのページをおわらせてください。ブランデーは結構でございます。長い間お付き合いくださって本当にありがとうございました。

☆杉臣武様の「徒然道草」は、前号の 200 回をもって最終回となりました。ひと口に 200 回といいましても、2002 年から足掛け 17 年も続けていただいた大偉業です。軽妙にして、含蓄があり、にやりとさせるエッセイは、毎月、多くの会員を魅了してきました。学識豊かで、探求心に富んだ杉臣様ならでのものでした。惜しみながらも、ここに、深く感謝申し上げ、厚く御礼を申し上げます。まことにありがとうございました。

J ネットを代表して 会長 伊藤 利彦

5. 瀧川鯉橋 師匠 ◎出演予定◎

お問合せは、rik_yoh_taki@taupe.plala.or.jp、TEL&FAX:03-3845-1202(鯉橋)、および各会場まで。鯉橋ブログ「七転び八起きの末のホンダラダ」でも出演予定掲載中。

☆7 月 6 日(土)の中郷区二本木での公演、皆様のお越しをお待ちしております！

◇6/17(月)しのぶ亭落語会「七人の侍」
時 間:午後 2 時～4 時 木戸銭:1500 円
出 演:円福、枝太郎、鯉橋「ちりとてちん」ほか
会 場:しのぶ亭(千代田線・根津駅徒歩 5 分)
◇6/23(日) 13:00. 上越市清里区、山荘京ヶ岳。
◇6/25(火)お江戸日本橋亭:午後 6 時～8 時 45 分ごろ。木戸銭:2000 円(前売・予約 1500 円)
出 演:鯉八、鯉橋、春蝶、鯉昇-仲入-真打昇進披露口上、正二郎、鯉斗(以上出演順)
会 場:お江戸日本橋亭(三越前)
◇7/1(月)～5(金)池袋演芸場・夜の部
時 間:午後 4 時 45 分～8 時半 鯉橋の出番は午後 6 時ごろ。木戸銭:2500 円(65 才以上 2000 円)

主 任:瀧川鯉朝。ほかに、ねづっちなど出演。
◇7/6(土)「はじめての落語」
時 間:午後 2 時。木戸銭:2500 円(前売 2000 円)
出 演:桃月庵白酒、瀧川鯉橋ほか
会 場:はーとびあ中郷(中郷区二本木)
◇7/8(月)国立演芸場、昼席、瀧川鯉斗真打昇進披露興行、鯉斗、鯉昇、鯉橋ほか。
◇7/9(火)上野広小路亭、昼席。瀧川鯉斗真打昇進披露興行、鯉斗、鯉昇、鯉橋ほか。
◇7/19(金)18:30 開演。人形町寄席(第 121 回)
木戸銭:無料ですが招待券が必要。
出 演:蔵之助、生志、鯉橋、文菊、三木助。
会 場:日本橋社会教育会館 8 階

「たより」と「お元気ですか」の改訂について

J ネット運営委員会

「たより」と「お元気ですか」について、皆様のご意見も参考にして、改訂案を作成、このほど総会にて、下記の通り、ご了承をいただきましたので、お知らせいたします。今後ともご意見、ご要望をお寄せください。ご意見・ご要望は 事務局(Tel03-5244-5138 または、k.miyazato@araip.co.jp)までお願いします。

改訂内容

1. 現行の「たより」と「お元気ですか」(各々 4 頁)を合体し、たより(8 頁)とします。
2. 5 月号と 6 月号、9 月号と 10 月号、2 月号と 3 月号をそれぞれ合体し、各々 6 月 10 日、10 月 10 日、3 月 10 日に発行します。
3. 上越市の広報誌「広報じょうえつ」は、毎月 1 日発行号のみを配布します。なお、毎月 15 日発行号は、希望者のみに配布します。ご希望は事務局までご連絡下さい。